

COMPASS

学習院大学通信

第25号

◆編集発行◆
2005.4.1 学習院大学学生部 東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1- 新入生の皆さんへ 学生部長
- 2- 履修についてのお知らせ
教務部 学芸員資格取得事務室
外国語教育研究センター
計算機センター 教職課程事務室
- 4- 奨学金
- 7- セクシャル・ハラスメント相談窓口
学生相談室
「第19回オール学習院の集い」開催のお知らせ
- 8- 東洋文化研究所
各部署からのお知らせ
- 15- 保健室だより
- 16- 学年暦・課外活動レポート
編集後記

新入生の皆さんへ

— 学生生活アンケートから見たこと —

新入生の皆さん、晴れて入学おめでとう。皆さんはこれから踏み出す大学生活に胸をはずませていることと思います。と同時に大学生の生活とはどんなものなのか、一抹の不安をもっている人も多いことでしょう。学習院大学では学生諸君を対象に学生生活に関するアンケート調査を行っています。この調査結果から、大学生活の一端を見ることができます。

◆表1 授業への出席状況 (%)

	常に出席している	科目により出席している	あまり出席していない	ほとんど出席していない+その他	合計
男	42.8	45.1	5.9	6.2	100
女	59.4	37.0	2.4	1.2	100

◆表2 課外活動の部会への加入状況 (%)

	部会に加入している	部会に加入していない	合計
男	67.0	33.0	100
女	62.6	37.4	100

◆表3 学生生活の充実度と授業への出席状況との関係 (%)

学生生活の充実度	授業への出席状況	常に出席している (N=424)	科目により出席している (N=311)	あまり(ほとんど)出席していない (N=48)
とても充実している		60.1	51.1	50.0
どちらともいえない		32.3	35.4	22.9
あまり(ほとんど)充実していない		7.6	13.5	27.1
計		100	100	100

◆表4 学生生活の充実度と課外活動の部会への加入状況との関係 (%)

学生生活の充実度	部会への加入状況	部会に加入している (N=503)	部会に加入していない (N=264)
とても充実している		66.8	34.9
どちらともいえない		27.0	43.9
あまり(ほとんど)充実していない		6.2	21.2
計		100	100

「平成16年度 学生生活アンケート」より

表1は授業への出席状況です。かつて大学はレジャーランドだといわれたこともあります。調査からはそのようなイメージはうかがえませんが、あまり出席をしないという人は男女合計では1割にも満たないのです。女子学生にいたっては6割が常に出席していると回答しています。課外活動を見てみよう。学習院大学には公認、非公認を含めて多くの活動団体がありますが、表2はこれらの団体への参加状況を示しています。6割以上の学生が何らかの部会に参加していることがわかります。

実は、授業と課外活動にどれだけ積極的に取り組むかということが、4年間の大学生活を充実したものにできるかどうかの大きな要素なのです。表3は授業の出席状況と学生生活の充実度の関係を見たものです。授業に常に出席している人の6割は学生生活が「とても充実している」と答えており、授業に常に出席すると答えなかった人より10ポイントも高い値を示しました。また、表4は部会への加入状況と充実度との関係を見たものです。「とても充実している」という回答は、部会に加入している人では約7割なのに対し、加入していない人ではその半分のレベルしかありません。

この調査結果は、授業でも課外活動でも積極的に参加する人は充実した学生生活を送ることができるということを示しています。是非、皆さんも何事にも積極的に取り組んで充実した4年間で過ごしてください。



学生部長 遠藤 久夫

◆履修についてのお知らせ◆

教 務 部

● 履修届の提出について

■ 学部学生・大学院生

提出期間

学部 1・2年生 4月25日(月)、26日(火)

学部 3・4年生、大学院生 4月27日(水)、28日(木)

〔理学部は4月27日(水)、28日(木)の2日間のみ〕

提出時間 9時30分～11時00分

12時10分～16時00分

提出場所 西5号館1階 多目的ホール

〔理学部は南1号館2階 理学部会議室〕

■ 法科大学院生

提出期間 4月6日(水)、7日(木)

提出時間 9時30分～11時00分

12時30分～16時00分

提出場所 西5号館4階 教務部教務課

＊正しいコードNo.を記入しないと、授業科目名を正しく記入しても科目が登録されなかったり、誤った科目が登録されたりするので、十分注意してください。

＊時間割が変更される場合もありますので、必ず掲示を確認してください。

＊5月中旬に「履修届確認票」を送付しますので、必ず登録科目を確認してください。

● f-Campus の登録手続きについて

学習院女子大学・日本女子大学・立教大学・早稲田大学との5大学間単位互換制度(f-Campus)に基づく科目登録を受け付けます。

科目登録は右記ホームページからアクセスするWeb上で行います。

■ 対 象 者 2年次以上の学部学生(正規学生)

■ 登録期間 4月1日(金) 12:00～4月7日(木) 9:30

■ 結果発表 4月8日(金) 14:00～

＊科目登録できる単位数の上限は、他の4大学合計で年間12単位まで可能です。

＊登録期間内は24時間受け付けます。

＊応募者が定員を超過した場合は、抽選を行います。

＊2次登録はありません。

＊登録した科目は、本学の履修届に記入しないでください。

＊第1学期、第2学期、通年、集中講義ともすべて上記の期間に登録を受け付けます。

＊詳細については右記ホームページまたは『平成17

年度「特別聴講学生」募集要項』をご覧ください。
募集要項は教務部教務課・学生ホール・大学図書館・法経図書センターで配布しています。

f-Campus バーチャル事務局ホームページ

<http://www.f-campus.org>

● 司書資格の取得を希望する方へ

学習院女子大学で開設されている司書課程科目を、科目等履修生として履修することにより、司書の資格を取得することができます。

司書課程科目の履修を希望する方を対象としたガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。

■ 日 時 4月9日(土) 10:00～11:00

■ 場 所 学習院女子大学2号館 201教室

＊司書課程科目を履修することができるのは2年生以上です。ただし、ガイダンスは1年生でも出席することができます。

＊ガイダンスに出席しないと、履修が認められない場合があります。

＊すでに司書課程科目を履修している方は、あらためて出席する必要はありません。

＊出願要項・願書は教務部教務課(西5号館4階)で配付します。出願期間は4月12日(火)～15日(金)です。

学芸員資格取得事務局

● 「学芸員」とは、博物館や美術館などにおいて、様々な資料の収集や保管、展示、調査研究にあたる専門職員のことをいいます。

■ 本学において、この資格を取得するためのガイダンスが下記の通り、開催されます。学芸員資格を取得するため「博物館に関する科目」の履修登録を希望する学生は必ずガイダンスに出席し、手続き書類を受領し、登録を行ってください。

「博物館に関する科目履修ガイダンス」

日 時：4月9日(土) 14時30分～

場 所：西5-B1教室

■ 平成17年度に「博物館実習」を履修する学生のためのガイダンスが下記の通り、開催されます。平成17年度に博物館実習の履修を予定し、平成16年度中に「仮登録」を済ませた学生は必ずガイダンスに出席し、博物館実習のクラスを確認し、手続き書類を受領し、登録を行ってください。

＊事前の連絡なく欠席した者は「博物館実習」の履修資格を失うこととなります。

「第2回 博物館実習ガイダンス」

日 時：4月9日(土) 18時00分～

場 所：西5-202教室

外国語教育研究センター

● 平成17年度 英語インテンシヴ・コースの履修について

英語インテンシヴ・コースは、国際人として通用する英語の実践的能力の養成を目指すコースです。Native speakerによる授業も多く、履修者の積極的な意欲によってさらに充実した授業が望めます。

■対象：履修希望者（全学部対象）

履修者は、1年生を対象に実施される英語能力試験の結果によって決定されます。1年生の履修希望者は試験後に行われる履修希望者ガイダンスに必ず出席してください。また、2年生以上の履修希望者も英語能力試験を必ず受験（掲示を参照）し、履修希望者ガイダンスにも出席してください。

■英語能力試験

4月5日(火) 16:00～19:00

【1年生】

法学部	西5-B1・201・202
経済学部	西2-301・302・401・501
文学部 哲・ド	西2-402
史・フ	南3-201
日・英・心	西5-301・302・303
理学部	西2-201
【2年生以上】	西2-201

■履修希望者ガイダンス

4月6日(水) 16:00～17:00 西2-201

※履修決定者は4月8日(金) 16:00から外国語教育研究センターの北1号館西側掲示板にて掲示発表します。

教職課程事務局

● 教職を目指す学生諸君へ

■教職課程説明会

教職課程についての説明会を下記のとおり実施します。新入学生（平成17年4月入学者）および平成12年4月1日以降に入学した者で、本年度から新たに教職課程の履修を希望する者は、必ずこの説明会に出席してください。

日 時：4月9日(土) 12時30分～

場 所：西5-B1教室

対象者：新たに教職課程の履修を希望する者
(主に新入学生)

■教職課程履修登録ガイダンス

平成12年4月1日以降に入学した者で、平成16年度までに「教育基礎」および「教職概論」を履修し単位を取得した者は、今年度より、教職課程を正規履修することが可能となります。履修登録につきガイダンスを行いますので、該当者は必ずこのガイダンスに出席してください。なお、このガイダンスに欠席した者は、平成17年度の正規履修資格がなくなります。

日 時：4月13日(水) 18時10分～

場 所：西5-B1教室

対象者：主に新2年生（新法対象者）

※他大学で学籍を持ったことがある者で、本年度から新たに教職課程の履修を希望する者は、必ず4月9日(土)までに教職課程事務局へ履修の相談に来てください。

計算機センター

● 計算機センターの利用について

【1】センターのコンピュータを利用するには次のいずれかの条件が必要となります。

①情報処理科目のうち「初等情報処理1」（あるいは「情報処理入門1」）を履修する。

授業を履修している期間、コンピュータを利用することができます。これらの単位を取得した学生に限り、卒業まで継続してコンピュータを利用することができます。

②①以外の「コンピュータを使用する授業科目」を履修する。

その授業を履修している期間に限り、コンピュータを利用することができます。

③センター主催の認定試験に合格する。

センター主催の認定試験に合格すると、卒業まで継続して利用することができます。

(注) 但し、この試験は「初等情報処理1」を履修済み、または同等以上の知識を持っている方

を対象に実施します。通常は「初等情報処理1」を履修してください。

※①、②の場合、ユーザ登録手続きは授業中に行ないます。センター事務室ではユーザ登録することはできません。注意してください。

【2】計算機センターを使用する時には次のことを守ってください。

1. 計算機センター館内禁煙。
2. 飲食禁止。
3. 傘などの濡れたものは持ち込み厳禁。
4. 機械のトラブルや利用上の不明な点がある場合には、インストラクターに相談すること。

【3】利用時間

計算機センター実習室

月曜日～金曜日：9時～18時 土曜日：9時～14時

計算機センター実習室以外にも、コンピュータを利用できる場所があります。

詳細は「学生生活の手引」等を参照してください。

奨学金

Information

問合せ窓口：学 生 部

日本学生支援機構奨学金・学習院大学奨学金募集説明会の開催

日本学生支援機構奨学金・学習院大学奨学金の募集説明会を、次のとおり行います。奨学金を希望する学生は、必ず説明会に出席してください。

● 開催日時・会場 ●

学部 1 年 生

■ 日 時：4月 5 日(火) 14時～
■ 会 場：西2号館201教室

大 学 院 生

■ 日 時：4月15日(金) 18時～
■ 会 場：西5号館201教室

学部2年生以上

■ 日 時：4月15日(金) 18時～
■ 会 場：西5号館B1教室

法科大学院生

■ 日 時：4月15日(金) 16時30分～
■ 会 場：未 定

奨学金出願資格

奨学金は、家計及び成績基準といった「**出願資格**」(詳細は、説明会にて周知)を**設定**しています。また、採用枠という制約があり、出願資格を満たしていても、必ず採用されるとは限りません。

● 日本学生支援機構(学部)奨学金 ●

一、出願資格

[第一種(貸与・無利子)]：特に人物・学業ともに優秀かつ健康であって著しく学費の支弁が困難であると認められる者。

※なお、次の方は出願資格がありません。(詳細は学生部)。

最短修業年限を越えて在学している方

現に日本学生支援機構奨学生である方(一部出願可能な場合あり)

私費留学生

科目等履修生、研究生、委託生

専修学校専門課程において日本学生支援機構奨学生であった方(ただし翌年以降出願可)

高等専門学校に4年以上在籍し、日本学生支援機構奨学生であった方(ただし翌年以降出願可)

出入国管理および難民認定法により一定の業務活動等を行うため、期限を定めて在留が認められている外国人とその子弟

その他

[第二種(貸与・有利子)]：人物・学業ともにすぐれ、かつ健康であって、奨学金の貸与が必要であると認められる者。

※なお、次の方は出願資格がありません(詳細は学生部)。

最短修業年限を越えて在学している方

現に日本学生支援機構奨学生である方(一部出願可能な場合あり)

私費留学生

科目等履修生、研究生、委託生

その他

(注) 外国籍の方は在留の様態により奨学生の対象とならない場合もあるので、必ず学生部で確認の上出願してください。

二、貸与月額

(第一種)

①平成17年度入学者

自宅通学者… 54,000円 自宅外通学者… 64,000円

②平成15～16年度入学者

自宅通学者… 53,000円 自宅外通学者… 63,000円

③平成14年度入学者

自宅通学者… 51,000円 自宅外通学者… 61,000円

(第二種)

3、5、8、10万円の中から選択

三、貸与期間(第一種・第二種)

採用時から最短修業年限の終期まで

四、出願に際しての提出書類

主たる家計支持者の前年度の年間所得金額を証明するもの(源泉徴収票、又は税務署の受付印のある確定申告書等)並びに連帯保証人の印鑑証明書を提出してください。

● 日本学生支援機構（大学院）奨学金 ●

一、出願資格

学業・人物ともに優れ、かつ健康であって、大学院において研究を継続するにあたり奨学金の貸与が必要であると認められる者。

（注）外国籍の方は在留の様態により奨学生の対象とならない場合もありますので、必ず学生部で確認の上、出願してください。

※なお、次の方は出願資格がありません（詳細は学生部）。

最短修業年限を越えて在学している方

出入国管理および難民認定法により一定の業務活動等を行うため、期限を定めて在留が認められている外国人とその子弟

その他

二、貸与月額

（第一種）

①平成17年度入学者

博士前期課程… 88,000円 博士後期課程… 122,000円

②平成15～16年度入学者

博士前期課程… 87,000円 博士後期課程… 121,000円

（第二種） 5、8、10、13万円の中から選択

三、貸与期間（第一種・第二種）

採用時から各課程の最短修業年限の終期まで。

四、出願に際しての提出書類

他大学または他大学院を卒業もしくは修了して本大学院に入学した方は、出身学校の成績証明書並びに本人及び配偶者の年間所得金額を証明するもの、連帯保証人の印鑑証明書を添付して出願してください。

● 日本学生支援機構（法科大学院）奨学金 ●

一、出願資格

学業・人物ともに優れ、かつ健康であって、国および社会に有為な優れた法律家の養成に資すると認められ、大学院において奨学金の貸与が必要であると認められる者。

（注）外国籍の方は在留の様態により、奨学生の対象とならない場合もありますので、必ず学生部で確認の上、出願してください。

※なお、次の方は出願資格がありません。

出入国管理および難民認定法により一定の業務活動等を行なうため、期限を定めて在留が認められている外国人とその子弟

その他

二、貸与月額

（第一種）

①平成17年度入学者 88,000円

②平成16年度入学者 87,000円

（第二種） 5、8、10、13万円の中から選択（ただし、13万円を選択した場合、4万、7万円の増額貸与が希望できます）

三、貸与期間（第一種・第二種）

採用時から各課程の最短修業年限の終期まで。

四、出願に際しての提出書類

他大学または、他大学院を卒業もしくは修了して本大学院に入学した方は、出身学校の成績証明書並びに本人及び配偶者の年間所得金額を証明するもの、連帯保証人の印鑑証明書を添付して出願してください。

● 学習院大学奨学金 ●

一、出願資格

入学後勉学の意欲がある学生で、学資の支弁が困難と認められる者。

二、貸与額

学費納付金。ただし、法科大学院学生については、授業料等の2分の1相当額とする。

三、貸与期間

1年（次年度以降継続して貸与を希望するものは、各

年度毎に再出願して審査を受けなければなりません。）

四、返還方法について

学籍を離れた月の翌月から起算しますが、詳細は学生部まで照会してください。

（注）2年次以上の学生が希望する場合、4月中旬までに「授業料延納願」を学生部まで提出してください。なお、用紙は学生部にあります。

● 学習院大学学費支援給付奨学金（学部生） ●

一、出願資格

1. 入学後勉学の意欲のある学部生（留学生を除く）で学費の支弁が困難と認められる者。

2. 最短修業年限で卒業できる見込みの者のうち、家計基準と成績基準を満たす者。

二、給付額

在籍学部学科の第二期分授業料相当額

（ただし、この奨学金の給付を受けた学生は、学習院大学奨学金の第二期分の貸与は認めません。）

三、出願に際しての提出書類

前年度の年間所得金額を証明するものを提出してください。

● 教育ローン金利助成奨学金 ●

一、出願資格

学費の支弁が困難で、学生本人又は学生の保証人が本学学費納付を目的として、本学が指定した金融機関より教育ローンを借用した場合。

二、給付額

当年度に支払った金利のうち、借用年度の授業料及び

維持費の累積金額の2%又は、支払った金利のどちらか低い金額とする。但し、1年間の上限を5万円とする。

三、出願に際しての提出書類

受給希望者は当年度1月末日までに所定の申請書、本人又は保証人の振込口座届及び支払を証明する書類を提出してください。

■ 私費外国人留学生のみなさんへ

● 学習院大学外国人学生に対する奨学金募集のお知らせ ●

一、出願資格

1. 本学の正規の課程に在学し、経済上の理由により学費の負担が困難と認められる私費外国人留学生。(科目等履修生、研究生、委託生は出願できません。)
2. 出入国管理及び難民認定法(昭26.10.4政令第319号)に定める「留学」の在留資格を有する者であること

3. 国費外国人留学生以外の者であること

二、給付金額(年額) … 300,000円(平成16年度実績)

三、希望者は、4月13日(水)までに学生部で出願書類をお受け取りください。なお、提出締切は、4月15日(金)です。

■ 留学希望者へ

● 学習院大学海外留学奨学金 ●

13頁国際交流センター「学習院大学海外留学奨学金の募集」をご覧ください。

■ 現在奨学金を受けている奨学生へ

● 日本学生支援機構(旧 日本育英会)奨学生【継続願】 ●

日時が変更されることもありますので、北1号館西側掲示場、西5号館4階学生部掲示板上に充分注意してください。

継続願は、次のとおりです。なお、未提出者は廃止となります。

配付時期：平成18年1月上旬

学内締切日：平成18年1月下旬

● 日本学生支援機構(旧 日本育英会)元奨学生【在学届提出】 ●

新入学生(大学・大学院共)で高等学校または先の大学で日本学生支援機構奨学生であった方、もしくは留年・休学等で卒業期が延期になった方は、機構指定の在学届を4月15日(金)までに学生部奨学金窓口へ提出してく

ださい。

この届を提出しないと奨学金の返還が開始されます。

(注) 在学届は、前年度中に借用証書又は返還誓約書を既に学生部に提出した学生が対象です。

● 日本学生支援機構(旧 日本育英会)【一箇年停止者の面接】 ●

平成16年4月から平成17年3月まで日本学生支援機構奨学金の貸与が停止されていた学生に対する復活申請のための面接を4月中旬に行います。該当者は、必ず、北1号館西側掲示場、西5号館4階学生部掲示板上にてご確認ください。

なお、何の連絡もなく面接を受けない場合は平成17年度から奨学金は廃止となります。

● 【異動等の届け出】 ●

転部転科、休学、留学、辞退、改氏名、転居、改印、振込口座変更、印鑑紛失等の異動等が生じた場合は、必

ず学生部奨学金窓口へ届け出てください。

セクシュアル・ハラスメント相談窓口

■平成17年度学習院大学 【セクシュアル・ハラスメント相談窓口の相談員】

かん ぎき ただし 神 前 禎 法 学 部 教員	東 2 号館 9 階916室 内線 4916 e-mail: tadashi.kanzaki@gakushuin.ac.jp
えん どう かおる 遠 藤 薫 法 学 部 教員	東 2 号館 9 階917室 内線 4917 e-mail: kaoru.endo@gakushuin.ac.jp
みや がわ つとむ 宮 川 努 経済学部 教員	東 2 号館10階1003室 内線 4003 e-mail: tsutomu.miyagawa@gakushuin.ac.jp
しろ た ゆかり 白 田 由香利 経済学部 教員	東 2 号館11階1104室 内線 4104 e-mail: yukari.shirota@gakushuin.ac.jp
あ べ せい や 安 部 清 哉 文 学 部 教員	北 2 号館 8 階808室 内線 5773 e-mail: seiya.abe@gakushuin.ac.jp
よし だ かなこ 吉 田 加南子 文 学 部 教員	北 2 号館 5 階507室 内線 5734 e-mail: kanako.yoshida@gakushuin.ac.jp
わた なべ ひと 渡 邊 匡 人 理 学 部 教員	南 1 号館 3 階309室 内線 6459 e-mail: masahito.watanabe@gakushuin.ac.jp
おき の まさ み 沖 野 真 已 法科大学院 教員	東 2 号館 9 階907室 内線 4907 e-mail: masami.okino@gakushuin.ac.jp
まえ だ しげ ゆき 前 田 重 行 法科大学院 教員	東 2 号館 9 階915室 内線 4915 e-mail: shigeyuki.maeda@gakushuin.ac.jp
ひろ のり え 廣 紀 江 スポーツ・健康科学センター 教員	北 1 号館 2 階 内線 6381 e-mail: norie.hiro@gakushuin.ac.jp
もり かわ まさ かず 森 川 正 和 学 生 部 職員	西 5 号館 4 階 内線 2401 e-mail: masakazu.morikawa@gakushuin.ac.jp
学生相談室 相 談 員	北 1 号館 2 階（東側） 内線 2514

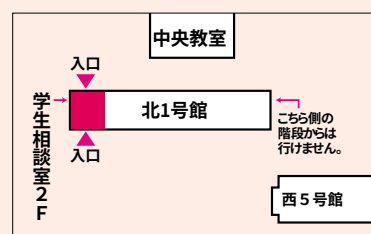
- ＊学部・学科等を問わず、誰にでも相談できます。
- ＊相談員は、あなたのプライバシーを必ず守ります。
- ※関連規程、ガイドラインは、「学生生活の手引」、「大学ホームページ（キャンパスライフ）」に掲載されています。

学 生 相 談 室

■いつでも、だれでも、どんなことでも。 ーより充実した豊かな学生生活を送るためにー

新たな生活がスタートしました。喜びや期待に心はずむ季節ですが、その一方で慣れない環境にとまどい不安に思うこともあるかもしれません。一人で考え、自力で解決していくことは大切ですが、時にはなかなか解決の糸口が見えないこともあるでしょう。

そんな時には一人で悩まず、学生相談室を訪ねて来てみて下さい。学業のこと、進路のこと、人間関係のこと、自分の性格や心のことなど、皆さんが直面した様々な問題について専門の相談員（カウンセラー）がご相談を受けています。



- 相談受付時間：
月～金 9:30～17:00
土 9:30～12:30
- 場所：北1号館2階（東側階段上がる）
- 電話：03 (3986) 0221 内線2514

- ＊編入学生や新一年生の方で学生相談室のオリエンテーションに出席できなかった方は、ぜひ一度お立ち寄りください。
- ＊ご家族の方からのご相談もお受けしています。
- ＊カウンセラーには相談内容についての守秘義務があるので、安心して相談できます。

「第19回オール学習院の集い」開催のお知らせ

本年も春恒例の行事として「オール学習院の集い」を学習院父母会、桜友会、常磐会のご協力を得て、下記のとおり開催いたします。

この集いは、卒業生、在学生、在学生父母、教職員など広く学習院関係者、更には近隣にお住まいの方々などにもご参加願ひ、親睦と交流の輪を広げていただくという趣旨で開催するものです。

つきましては、学生の皆さんも、先輩との交流の場として奮ってご参加ください。

- ＊日 時：平成17年4月17日(日)
午前9時30分～午後4時（雨天決行）
- ＊会 場：学習院目白キャンパス
（豊島区目白1-5-1）
- ＊備 考：① 創立百周年記念会館正堂での合同演奏会のほか、各種催し物、諸会合等が行われます。
② 詳しくは学生部の窓口で配付するプログラムをご覧ください。

東洋文化研究所

■ 東アジア学への窓口

東洋文化研究所（東文研）は、中国・朝鮮を中心とした東アジアの歴史・社会・文化・思想などに関するプロジェクト研究のほか、同地域に関連する資料収集を行い、学内における東アジア学の研究拠点として活動しています。

東文研は現在、東アジア関連の図書32,000件、雑誌600件、CD-ROM430枚のほか、朝鮮総督府関係資料の「友邦文庫」、旧制学習院歴史地理標本室移管資料などの貴重資料を収蔵しています。これらの資料は、大学図書館のGLIM-OPACのほか、当研究所のホームページから友邦文庫目録データをダウンロードすることによって検索できます。また、電子化資料には『四庫全書』電子版と、中国で毎年発行される学術雑誌を網羅した『中国学術情報データベース』のCD-ROM、「友邦文庫」の電子画像データベースがあり、こちらは所内で検索・閲覧・印刷することができます。

この他にも、東アジア関係の辞書・百科事典・目録・雑誌最新号を揃えた開架式のレファレンス・ルームがありますので、中国語や朝鮮語の予習・復習、卒業論文・レポートの作成準備などに自由に使うことができます。

また、東文研で活動している研究プロジェクトでは年に数回、それぞれの研究テーマに関連する講演会を開催しています。また、近年関心の高い研究分野に統一テーマを定め、連続講演会『東洋文化講座』を年3回開催しています。これらの講演会はすべて聴講無料で、どなたでも自由に参加できます。東文研で東アジア学の現在に触れてみてはいかがでしょうか。

閲覧時間や講演会の開催予定については、東文研のホームページでご確認下さい。

■ URL ■

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>

各部署からのお知らせ

学 生 部

■ 証明書の交付について

対 象：平成18年3月卒業見込・修了見込学生
種 類：成績証明書（和文・英文）
卒業見込証明書（和文・英文）
修了見込証明書（和文・英文）
健康診断証明書（和文）

交付開始：4月7日（木）

健康診断証明書のみ5月2日（月）

交付場所：証明書自動発行機（西5号館4階学生部前）より発行します。学生証を必ず持参してください。

証明書自動発行機利用時間：

月～金 9:00～16:45 土曜日 9:00～12:30

■ 住所変更届

学生本人の現住所の変更、または保証人の現住所の変更があった場合には、速やかに所定の『学生現住所届（変更届）』あるいは『保証人住所変更届』を学生部に提出してください。

財 務 部

■ 平成17年度学費納入について

平成17年度第1期分の学費納付金振込依頼書（振込用紙）の発送予定および納付期限は、下記のとおりです。

納入について不明な点などございましたら、大学会計課までお早めにご相談ください。

発送時期 平成17年4月中旬

納付期限 平成17年4月28日（木）

◎必ず送付された振込用紙にて納付してください。

◎年額を納付することもできます。（第1期分のみ振込依頼書と年額分の振込依頼書を送付いたします。）

◎住所変更をされた方は学生部へ届け出てください。



学 費 一 覧 表

(単位 円)

区 分 項 目		入学年度	合 計	分納額・分納期		授 業 料			※ 維持費	※ 父母会費	※ 輔仁会費	※ 新聞代	※ 学会費
				第 1 期	第 2 期	※第 1 期	第 2 期	計					
大 学 部	法 学 部 ・ 経 済 学 部	H7～H9	745,300	485,300	260,000	260,000	260,000	520,000	210,000	5,000	6,300	500	3,500
		H10	774,300	504,300	270,000	270,000	270,000	540,000	219,000	5,000	6,300	500	3,500
		H11	801,300	521,300	280,000	280,000	280,000	560,000	226,000	5,000	6,300	500	3,500
		H12	837,300	544,300	293,000	293,000	293,000	586,000	236,000	5,000	6,300	500	3,500
		H13～H16	871,300	566,300	305,000	305,000	305,000	610,000	246,000	5,000	6,300	500	3,500
		H13～H16	871,300	566,300	305,000	305,000	305,000	610,000	246,000	5,000	6,300	500	3,500
	文 学 部	哲学科	824,800	524,800	300,000	300,000	300,000	600,000	210,000	5,000	6,300	500	3,000
		史学科	857,800	545,800	312,000	312,000	312,000	624,000	219,000	5,000	6,300	500	3,000
		日本語日本文学科	878,800	558,800	320,000	320,000	320,000	640,000	224,000	5,000	6,300	500	3,000
		英米文学科	912,800	579,800	333,000	333,000	333,000	666,000	232,000	5,000	6,300	500	3,000
		ドイツ文学科	944,800	599,800	345,000	345,000	345,000	690,000	240,000	5,000	6,300	500	3,000
		フランス文学科	942,800	609,800	333,000	333,000	333,000	666,000	232,000	5,000	6,300	500	3,000
	理 学 部	心理学	974,800	629,800	345,000	345,000	345,000	690,000	240,000	5,000	6,300	500	3,000
		H9	1,181,800	766,800	415,000	415,000	415,000	831,000	250,000	5,000	6,300	500	—
		H10	1,215,800	783,800	432,000	432,000	432,000	864,000	260,000	5,000	6,300	500	—
		H11	1,244,800	801,800	443,000	443,000	443,000	886,000	267,000	5,000	6,300	500	—
		H12	1,279,800	823,800	456,000	456,000	456,000	912,000	276,000	5,000	6,300	500	—
		H13～H16	1,315,800	845,800	470,000	470,000	470,000	940,000	284,000	5,000	6,300	500	—
	数 学 科	H10	1,155,800	723,800	432,000	432,000	432,000	864,000	260,000	5,000	6,300	500	—
		H11	1,184,800	741,800	443,000	443,000	443,000	886,000	267,000	5,000	6,300	500	—
		H12	1,219,800	763,800	456,000	456,000	456,000	912,000	276,000	5,000	6,300	500	—
		H13～H16	1,255,800	785,800	470,000	470,000	470,000	940,000	284,000	5,000	6,300	500	—
		H13～H16	1,255,800	785,800	470,000	470,000	470,000	940,000	284,000	5,000	6,300	500	—
		H13～H16	1,255,800	785,800	470,000	470,000	470,000	940,000	284,000	5,000	6,300	500	—
大 学 院	博 士 前 期 課 程	法学・政治学	H13～H16	670,700	430,700	240,000	240,000	480,000	186,000	—	1,200	—	3,500
		経済学・経営学	H13～H16	664,200	424,200	240,000	240,000	480,000	180,000	—	1,200	—	3,000
		人文学	H15・H16	694,200	454,200	240,000	240,000	480,000	180,000	—	1,200	—	3,000
		自然科学	H15・H16	905,200	580,200	325,000	325,000	650,000	184,000	—	1,200	—	—
		実験	H15・H16	855,200	530,200	325,000	325,000	650,000	184,000	—	1,200	—	—
		理論	H15・H16	855,200	530,200	325,000	325,000	650,000	184,000	—	1,200	—	—
	博 士 後 期 課 程	法学・政治学	H11	544,700	349,700	195,000	195,000	390,000	150,000	—	1,200	—	3,500
		経済学・経営学	H12	573,700	368,700	205,000	205,000	410,000	159,000	—	1,200	—	3,500
		人文学	(注1) H13	600,700	385,700	215,000	215,000	430,000	166,000	—	1,200	—	3,500
		自然科学	(注2) H14	636,700	408,700	228,000	228,000	456,000	176,000	—	1,200	—	3,500
		実験	(注2)(注3)H15-H16	670,700	430,700	240,000	240,000	480,000	186,000	—	1,200	—	3,500
		理論	H11	544,200	349,200	195,000	195,000	390,000	150,000	—	1,200	—	3,000
	人 文 科 学	哲～仏	H12	577,200	370,200	207,000	207,000	414,000	159,000	—	1,200	—	3,000
		心理学	(注1) H13	598,200	383,200	215,000	215,000	430,000	164,000	—	1,200	—	3,000
		実験	(注2) H14	632,200	404,200	228,000	228,000	456,000	172,000	—	1,200	—	3,000
		理論	(注2)(注3)H15-H16	664,200	424,200	240,000	240,000	480,000	180,000	—	1,200	—	3,000
		自然科学	(注2) H14	662,200	434,200	228,000	228,000	456,000	172,000	—	1,200	—	3,000
		理論	(注2)(注3)H15-H16	694,200	454,200	240,000	240,000	480,000	180,000	—	1,200	—	3,000
	自 然 科 学	実験	(注1) H13	834,200	536,200	298,000	298,000	596,000	167,000	—	1,200	—	—
		理論	(注2) H14	869,200	558,200	311,000	311,000	622,000	176,000	—	1,200	—	—
		実験	(注3)H15-H16	905,200	580,200	325,000	325,000	650,000	184,000	—	1,200	—	—
		理論	H12	755,200	468,200	287,000	287,000	574,000	160,000	—	1,200	—	—
		自然科学	(注1) H13	784,200	486,200	298,000	298,000	596,000	167,000	—	1,200	—	—
		理論	(注2) H14	819,200	508,200	311,000	311,000	622,000	176,000	—	1,200	—	—
	専 門 職 大 学 院	法務研究科	H16 (注4)	1,301,200	744,200	557,000	557,000	1,114,000	186,000	—	1,200	—	—

注意 1：平成10年度大学院博士前期課程に入学し、13年3月に修了後直ちに博士後期課程に進学した者は下の表となります。

区 分 項 目		前期課程 入学年度	合 計	分納額・分納期		授 業 料			※ 維持費	※ 父母会費	※ 輔仁会費	※ 新聞代	※ 学会費
				第 1 期	第 2 期	※第 1 期	第 2 期	計					
大 学 院	博 士 後 期 課 程	法・政治・経済・経営	H10	573,700	368,700	205,000	205,000	410,000	159,000	—	1,200	—	3,500
		人文学	哲～仏	H10	577,200	370,200	207,000	414,000	159,000	—	1,200	—	3,000
		心理学	H10	607,200	400,200	207,000	207,000	414,000	159,000	—	1,200	—	3,000
		自然科学	実験	H10	805,200	518,200	287,000	574,000	160,000	—	1,200	—	—
		理論	H10	755,200	468,200	287,000	287,000	574,000	160,000	—	1,200	—	—
		自然科学	理論	H10	755,200	468,200	287,000	574,000	160,000	—	1,200	—	—

注意 2：平成11年度大学院博士前期課程に入学し、14年3月・15年3月に修了後直ちに博士後期課程に進学した者は下の表となります。

区 分 項 目		前期課程 入学年度	合 計	分納額・分納期		授 業 料			※ 維持費	※ 父母会費	※ 輔仁会費	※ 新聞代	※ 学会費
				第 1 期	第 2 期	※第 1 期	第 2 期	計					
大 学 院	博 士 後 期 課 程	法・政治・経済・経営	H11	600,700	385,700	215,000	215,000	430,000	166,000	—	1,200	—	3,500
		人文学	哲～仏	H11	598,200	383,200	215,000	430,000	164,000	—	1,200	—	3,000
		心理学	H11	628,200	413,200	215,000	215,000	430,000	164,000	—	1,200	—	3,000
		自然科学	実験	H11	834,200	536,200	298,000	596,000	167,000	—	1,200	—	—
		理論	H11	784,200	486,200	298,000	298,000	596,000	167,000	—	1,200	—	—
		自然科学	理論	H11	784,200	486,200	298,000	596,000	167,000	—	1,200	—	—

注意 3：平成12年度大学院博士前期課程に入学し、15年3月・16年3月に修了後直ちに博士後期課程に進学した者は下の表となります。

区 分 項 目		前期課程 入学年度	合 計	分納額・分納期		授 業 料			※ 維持費	※ 父母会費	※ 輔仁会費	※ 新聞代	※ 学会費
				第 1 期	第 2 期	※第 1 期	第 2 期	計					
大 学 院	博 士 後 期 課 程	法・政治・経済・経営	H12	636,700	408,700	228,000	228,000	456,000	176,000	—	1,200	—	3,500
		人文学	哲～仏	H12	632,200	404,200	228,000	456,000	172,000	—	1,200	—	3,000
		心理学	H12	662,200	434,200	228,000	228,000	456,000	172,000	—	1,200	—	3,000
		自然科学	実験	H12	869,200	558,200	311,000	622,000	176,000	—	1,200	—	—
		理論	H12	819,200	508,200	311,000	311,000	622,000	176,000	—	1,200	—	—
		自然科学	理論	H12	819,200	508,200	311,000	622,000	176,000	—	1,200	—	—

注意 4：本学法科大学院に対する平成16年度国庫補助金の交付が決定しましたので、上記金額に減額改定を予定しております。

※は、第1期分徴収分です。 ※は、研究実験費であり、授業料に含みます。

就職部からのお知らせ

重要 《1～3年生へ》

■ 課外セミナーガイダンス開催〈1～3年生対象〉

就職部では、下記のとおり1～3年生を対象に上記ガイダンスを実施いたします。ガイダンスでは、**公務員セミナー・マスコミ広告セミナー**および生涯学習センターによるキャリアアップ講座の概要・効用等をお話いたします。1年生のこの時期から、自分の将来の進路について、おぼろげにでも準備を開始することは大事なことです。昨年度のカリキュラムをご覧になれば、学生時代の時間の持ち方に計画性が必要なことが、おわかりいただけることでしょう。皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

日 時：平成17年4月11日(月) 16:00～17:30頃

場 所：西5号館B1教室

【参考】

平成16年度前期マスコミ・広告セミナーカリキュラム

回	講義題目 ／講師(所属先)	6	「テレビの仕事①」 ／日本放送協会
1	「04 マスコミ・広告状況」 ／創出版	7	「テレビの仕事②」 ／日本テレビ放送網
2	「ジャーナリストの条件①」 ／講談社	8	「テレビの仕事③」 ／テレビ朝日
3	「ジャーナリストの条件②」 ／共同通信社	9	「情報を創る①」 ／電通
4	「新聞社で働くということ」 ／朝日新聞社	10	「市場・世の中を動かす」 ／博報堂
5	「出版社で働くということ」 ／小学館	11	「情報を創る②」 ／アサツーディー・ケー

【参考】平成16年度公務員セミナーカリキュラム

● 平成16年度 講座日程

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3
教養試験対策		5/26～7/7 毎週水曜日 前期				9/29～12/22 毎週水曜日 後期				3/7～10 直前集中
専門試験対策	4/19～7/5 毎週月曜日 憲法					9/27～12/20 毎週月曜日 民法				
	4/30～7/9 毎週金曜日 経済原論					10/1～12/17 毎週金曜日 行政法				

《教養科目講座》

実施日	18:20～19:50
5/26	数的処理 ①
6/2	人文科学(歴史)
9	社会科学(法律) ①
16	文章理解(現代文) ①
23	社会科学(白書)
30	人文科学(地理) ①
7/7	社会科学(政治) ①
9/29	数的処理 ②
10/6	人文科学(哲学思想)
13	社会科学(法律) ②
27	人文科学(地理) ②
11/10	社会科学(政治) ②
17	人文科学(地理) ②
24	社会科学(事情)
12/1	文章理解(現代文) ②
8	数的処理 ③
15	文章理解(英文)
22	模擬テスト ①(全国統一)

実施日	13:00～14:30	14:40～16:10
3/7	数的処理	数的処理
8	文章理解	文章理解
9	社会科学	人文科学
10	模擬テスト ②(全国統一)	

《憲法》

実施日	18:20～19:50
4/19	憲法 ①
26	憲法 ②
5/10	憲法 ③
17	憲法 ④
24	憲法 ⑤
31	憲法 ⑥
6/7	憲法 ⑦
14	憲法 ⑧
21	憲法 ⑨
28	憲法 ⑩
7/5	確認テスト

《民法》

実施日	18:20～19:50
9/27	民法 ①
10/4	民法 ②
18	民法 ③
25	民法 ④
11/8	民法 ⑤
15	民法 ⑥
22	民法 ⑦
29	民法 ⑧
12/6	民法 ⑨
13	民法 ⑩
20	確認テスト

《経済原論》

実施日	18:20～19:50
4/23	経済原論 ①
5/7	経済原論 ②
14	経済原論 ③
21	経済原論 ④
28	経済原論 ⑤
6/4	経済原論 ⑥
11	経済原論 ⑦
18	経済原論 ⑧
25	経済原論 ⑨
7/2	経済原論 ⑩
9	確認テスト

《行政法》

実施日	18:20～19:50
10/1	行政法 ①
8	行政法 ②
15	行政法 ③
29	行政法 ④
11/5	行政法 ⑤
12	行政法 ⑥
19	行政法 ⑦
26	行政法 ⑧
12/3	行政法 ⑨
10	行政法 ⑩
17	確認テスト

■ 推薦書発行について

※企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者に交付します。

- ① 「進路登録票」を提出していること
- ② 卒業見込証明書の交付が受けられる者
- ③ 企業からの応募の条件または内々定の条件として提出を求められている者

- 受付開始日：6月23日(木)
- 交付開始日：7月1日(金)
- ※以降申込日の翌日交付（日曜・祝日等事務室閉室日を含まず）
- 受付場所：就職部カウンター
事務室開室時間：月～金 8：40～16：45
(11：30～12：30を除く)
土曜日 8：40～12：30

● 注意

- 申し込み時に印鑑を持参すること。
- 内々定の条件として推薦状を求められている場合、提出後の内定辞退はできません。

■ 個人（就職）相談

就職活動に関する個人相談を随時受付しています。希望者は、北1号館1階就職部窓口にお申し出てください。就職活動について、どんな些細なことでもOKです。お気軽にご相談ください。1～3年生でも大丈夫です。お待ちしております。

■ 就職関連情報等への掲示

就職希望者に対する情報提示・連絡は、主に掲示によって行っています。常に就職部掲示板を注目するように心掛けてください。掲示板は、北1号館1階就職部前および資料室内にそれぞれ設置されています。その他、就職部ホームページでも簡易的に一部の情報を得ることが出来ます。ご覧ください。

※ホームページアドレス

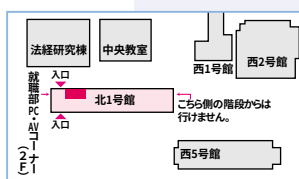
<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index.html>

◆ 就職部資料室およびPC・AVコーナーの活用 ◆

就職部資料室は北1号館1階（事務室隣）に、就職部PC・AVコーナーは北1号館2階（事務室上）にあります。ここでは、就職に関する様々な資料および公務員関係の資料を取り揃えています。就職等に関して、資料閲覧希望の皆さんは、是非ご利用ください。

なお、資料室およびPC・AVコーナーの開室時間は、以下のとおりです。

- ◆ 平日 8：40～16：30
- ◆ 土曜日 8：40～12：00



施設部

輔仁会館は学生の皆さんに開放された課外活動の場です。

使用申込みは施設部管理課にて受け付けています。申込みは原則として1ヶ月前の同日より受け付けます。

■ 平成17年4月～12月までの輔仁会館集会室貸出し予定について

- 4月1日(金)～7月16日(土) 平常通り（下記期間除く）
- 7月17日(日)～9月5日(月) 貸し出さない
- 9月6日(火)～12月20日(火) 平常通り（下記期間除く）
- 12月21日(水)～1月7日(土) 貸し出さない

※ただし、次の期間は学校行事のため、一般貸出しは行いません。

- 4月5日(火)～4月11日(月) 新入学生歓迎行事期間
- 4月17日(日) オール学習院の集い
- 11月2日(水)～11月7日(月) 大学祭準備・大学祭

※その他日程に変更がある場合は輔仁会館事務室前掲示板及び管理課にてお知らせします。

■ 輔仁会館使用上お願い

輔仁会館使用の際には、下記のルールを守りよう協力願います。

- ① 各団体の使用区分は2コマ迄とし、同一団体が複数の名を使って無作為に部屋を押さえ、独占することを禁止します。
- ② 輔仁会館内での音出しはご遠慮ください。（周りでミーティングなどを行っている団体が迷惑しています。）
- ③ 退室時間を厳守し、ゴミ等を放置したままにしないでください。

生涯学習センター キャリアスクール 2005年度 春期講座のご案内

もうご存知ですか？ 生涯学習センターキャリアスクールの資格・検定対策、スキルアップ講座

新入生の皆さん、初めまして。在学生の皆さん、こんにちは。生涯学習センター キャリアスクールです。

キャリアスクールでは、昨今の経済状況や就職事情を踏まえ、学生の皆さんのニーズを反映した様々な資格・検定対策講座やTOEIC、TOEFL、コミュニケーション等のスキルアップ講座を多数開設しています。

講座の開講時間は、5時限目や夜間、土曜日。可能な限り学校行事を考慮したスケジュール。全ての講座が生涯学習センター（西11号館）や大学校舎を利用して開講されるため、大学の正規授業やクラブ活動後の移動時間が有効に使えます。また、いずれの講座も外部の資格取得や語学教育の専門機関と提携、経験豊富な講師陣の講義に加え、カリキュラム内容は最新かつ効率的でありながら、リーズナブルな費用で学生の皆さんのスキルアップ、キャリアアップを応援しています。

「大いに学び、大いに遊ぶ！」人生の中で最も時間が自由になる大学生活だからこそ、センターの講座を上手に活用し、ご自身の付加価値を高めましょう。

■ 学生の皆さんに朗報、嬉しいニュース！

“ 在学生受講料給付制度 ”

学習院大学在学生の皆さんを対象とした“ 受講料給付制度 ”が、03年度からスタートしました。この制度は、センターの指定する対象講座（表1参照）を受講、講座日程の8割以上を出席し、後日、申請すると、受講料の25%相当が給付されるというものです。就職活動への準備や将来の独立、起業を考えている目的意識の高い学生の皆さんに対し、有用な講座の提供という支援に留まらず、経済的なバックアップを目的としたものです。制度への認知度が上がるにつれ、利用者が増え、昨年度はおよそ200名もの学生の皆さんがエントリーし給付を受けています。これにより、学生の皆さんの実質的な受講料負担額は、大幅に軽減され、いっそう **格安な費用で資格・検定講座が受講**できるようになりました。

■ 募集要項を手に入れよう

各講座の日程詳細や申込方法を記した募集要項は、北1

● 2005年度春期 資格・検定・スキルアップ講座開催予定一覧

講 座 名	開講期間（予定）	本試験日（予定）
宅建主任者試験対策総合講座（春期のみ）	5月23日～10月3日	10月中旬
行政書士試験対策総合講座（春期のみ）	5月14日～10月15日	10月下旬
総合・国内旅行業務取扱管理者講座（一般コース）（春期のみ）	5月17日～9月27日	9・10月上旬
総合・国内旅行業務取扱管理者講座（科目免除コース）（春期のみ）	5月31日～9月27日	10月上旬
2級ファイナンシャル・プランニング技能検定（AFP）入門講座付コース（春期のみ）	6月24日～06年1月13日	1月下旬
2級ファイナンシャル・プランニング技能検定（AFP）一般コース（春期のみ）	7月8日～06年1月13日	1月下旬
初級システムアドミニストレータ講座（秋期は11月開催予定）	6月16日～10月6日	10月中旬
秘書検定準1級・2級講座（秋期は9月開催予定）	5月17日～6月21日	6月下旬
日商簿記検定3級対策講座（秋期は9月開催予定）	4月12日～6月7日	6月中旬
福祉住環境コーディネーター3級講座（秋期は9月開催予定）	5月14日～6月25日	7月上旬
貿易実務検定講座（FTS/C級対応）（秋期は10月開催予定）	5月11日～6月22日	7月上・中旬
色彩検定3級講座（春期のみ）	4月21日～6月2日	6月中旬
色彩検定2級講座（春期のみ）	6月9日～10月27日	11月中旬
医療事務講座（診療報酬請求事務能力認定試験対応）（秋期は9月開催予定）	5月14日～7月13日	7月中旬
★証券外務員資格試験二種講座（秋期は9月開催予定）	5月14日～7月9日	随時
★イベント検定試験対策講座（春期）	4月25日～11月14日	11月下旬
TOEIC® Test総合対策講座（春期）	5月14日～7月23日	7月下旬
TOEIC® Test総合対策講座（秋期）	10月上旬～12月中旬	1月下旬
★TOEIC® 講座500点達成コース（秋期開催予定有）	5月16日～7月25日	7月下旬
★TOEIC® 講座600点達成コース（秋期開催予定有）	5月17日～7月22日	7月下旬
留学準備 + TOEFL点数UP講座（春期のみ）	5月17日～6月30日	随時
★大学生のための英会話夏期集中10日間講座（夏期）	7月20日～8月2日	——
★ブラッシュアップ英語講座（春期のみ）	5月16日～12月14日	——
大学生のための自己分析とキャリア・プラン（秋期開催予定有）	6月12日（日）、6月18日（土）	——

★2005年度新規開設予定講座

*その他、就職のためのマスコミ文章、実用英会話、話し方、ビジネスコミュニケーション講座など、実用講座も多数開講します。

号館就職部カウンター及び西5号館学生ホール東西の入口、輔仁会館1階ホール設置のスタンドにてお取りください。西11号館生涯学習センター窓口でもお渡ししています。

また、資格の内容や効能、授業内容や使用教材等を説明する講座ガイダンスを実施いたします。日程は、キャンパス内の立看板やポスターで4月以降掲示します。一部の語学講座を除き事前予約は不要ですので、都合の良い時間帯にご参加下さい。何れの講座ガイダンスも参加は無料です。



●2005年度 在学生受講料給付制度対象講座及び給付予定金額 (表1)

※受講料の25%相当を給付します。

受講料給付対象講座名	受講料	給付金額	実質受講料負担額
宅建主任者試験対策総合講座	93,000	23,250	69,750
行政書士試験対策総合講座	104,000	26,000	78,000
総合・国内旅行業務取扱管理者講座(一般コース)	72,000	18,000	54,000
総合・国内般旅行業務取扱管理者講座(科目免除コース)	44,000	11,000	33,000
初級システムアドミニストレータ講座	45,000	11,250	33,750
秘書検定準1級・2級講座	40,000	10,000	30,000
貿易実務検定講座	30,000	7,500	22,500
2級FP技能検定(AFP)(入門講座付コース)	92,000	23,000	69,000
2級FP技能検定(AFP)(一般コース)	84,000	21,000	63,000
証券外務員資格試験二種講座	47,000	11,750	35,250
医療事務講座	54,000	13,500	40,500

☆上記受講料にはテキスト代は含みません。

国際交流センター

■ 国際交流センターオリエンテーション

国際交流センターの紹介と、本学の海外留学制度や留学に関する基本的な情報についての説明会を下記のとおり開催します。留学を考えている学生の皆さんは必ず参加してください。

日 時：4月11日(月) 9:30～11:00

場 所：西5号館-201

■ 外国人新入生対象オリエンテーション

外国人新入生を対象にしたオリエンテーションを下記のとおり開催します。ビザや奨学金、アルバイト等について説明がありますので、新入生は必ず参加してください。

また、2年生以上の留学生の皆さんも、アドバイザーとしてぜひ出席してください。

日 時：4月11日(月) 12:30～13:30

場 所：西2号館-502

■ 国際交流センターホームページのご案内

国際交流センターからの各種募集案内や行事等の情報はホームページを通じて随時お伝えしています。

また、協定校や留学情報機関のホームページにもリンクがはられています。

留学や国際交流に興味のある学生さん、また外国人留学生の皆さん、ぜひ定期的にのぞいてみてください。アドレスは<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html>です。

なお、国際交流に関する情報は、学外からのものを含め、国際交流センター前にある掲示板を通してもお知らせしています。

■ 学習院大学海外留学奨学金の募集

本学では、留学に伴う経済的負担を軽減し、少しでも多くの学生に留学を経験してもらうことを目的として、「学習院大学海外留学奨学金」を設けています。

詳細は国際交流センターにおたずねください。

出願条件：教授会（院生は研究科委員会）で留学が許可されているか、もしくは海外の大学へ出願中の学生

奨学金額：1人50万円（返還の義務なし）

採用予定数：年間15名

出願・選考：年2回（6月および12月）

■ 大学院学生国外研究発表援助の募集

本学では、国外で研究発表を行う大学院学生に対し、渡航費用及び滞在費の一部を援助する「大学院学生国外研究発表援助」制度を設けています。

応募条件：平成17年度中に国外で開催される研究集会で発表を行う大学院学生

援助内容：1人10万円を限度として、渡航費および滞在費の全額または一部を補助

出願・選考：時期についてはHPでお知らせします。

大 学 図 書 館

■ 春休み中の貸出図書の返却について

返却期限は4月14日(木)です。大学図書館が閉館している時は入口横にある図書返却ポストへ返却してください。

■ 開館時間案内

4月12日(火)から7月16日(土)まで、下記の通り開館します。

平日：8時50分～20時 土曜日：8時50分～18時

＊学期末試験期間中7月1日(金)～7月15日(金)の平日(月～金)は1時間延長し**8時50分～21時**までとなります。

■ 「日経テレコン21」を利用できるコンピューターが増えました

日経4紙(日本経済・日経産業・日経流通・日経金融新聞)を学内のどこからでも検索できます。レポート課題・就職活動にぜひ役立ててください。

アクセス方法は

「大学図書館ホームページ」

(<http://www.glim.gakushuin.ac.jp>)

→ 「外部オンラインデータベース」

→ 「新聞記事を探す」

下の「**日経テレコン21**」を選択してください。

＊メニューによっては、大学図書館2階レファレンス・カウンターでの利用となります。問合せ等はレファレンス・カウンターまで。

■ 明治・大正・昭和の読売新聞(昭和35年まで)をコンピューター上で読めます

大学図書館2階データベース検索コーナー(平日は～16:30まで、土曜は～12:00まで)で「**明治・大正・昭和の読売新聞**」を選択してください。なお、最近の記事が必要な時は学内のコンピューターからアクセス可能な「**ヨミダス文書館**」をご利用ください。

■ 大学図書館に入館システムが導入されました(重要)

4月1日(金)(予定)より大学図書館に入館する際には**学生証**、または**学習院図書利用証**が必要になります。忘れずに持参してください。

本学教員・受贈目録
(平成16年11月～平成17年1月整理)

次の方々から著書をご寄贈いただきました。
(50音順、敬称略)

- ① 飯高茂
「パソコンで開く数の不思議世界」 岩波書店 2004
- ② 神戸伸輔
「入門ゲーム理論と情報の経済学」 日本評論社 2004
- ③ 鈴木健一(編)
「義経伝説：判官びいき集大成」 小学館 2004
- ④ 数土直紀
「自由という服従」 光文社 2005
- ⑤ 高埜利彦(企画編集)
「歴史と素材」 吉川弘文館 2004(日本の時代史：30)
- ⑥ 高橋裕子(訳)
「静物画」 八坂書房 2004
- ⑦ 高橋裕子(訳)
「ナショナル・ギャラリー・コンパニオン・ガイド」 ミュージアム図書 2004
- ⑧ 田島義博
「マーチャンダイジングの知識」 日本経済新聞社 2004
- ⑨ 堀越孝一
「わが梁塵秘抄」 図書新聞 2004
- ⑩ 福井憲彦(訳)
「アンシャン・レジーム」 岩波書店 2004(ヨーロッパ史入門)
- ⑪ 吉田敦彦
「不死と性の神話」 青土社 2004

法 経 図 書 セ ン タ ー

■ 開館時間案内

月～土曜日 8時50分～20時

＊試験期の月～金曜日はさらに1時間延長いたします。

＊夏季・冬季・春季休業中も**20時**まで開館いたします。

■ 春休み館外貸出図書の返却について

返却日は4月14日(木)です。遅れないように返却してください。

■ 平成17年度休館日について

日曜、祝日、夏期休業中の**土曜日**、
12/23～1/6、2/12～2/15

保健室 だより

新たな生活がスタートです！

高校までの担任制とは異なり、大学では、自己責任が求められます。毎年、この時期になると、学生生活を過ごすうえで、迷いや悩みを抱えていたり、あるいは、自らの生活をもっと充実させるために、情報やアドバイスを求めに、多くの学生が来訪します。気軽におこしください。

こんな心身のサインが…

こ
こ
ろ

イライラする
情緒不安定
気分が落ち込む
集中できない
眠れない
焦燥感

か
ら
だ

だるい
ドキドキする
疲労感
月経不順
頭痛
下痢

行
動

食事量が増す
食欲がない
頼まれたら断りきれない
人まえに出たくない

よくある相談内容

- 志望大学に合格できなかったことが、受けとめきれない
- 学業についての不安
- 友人がなかなかつくれな
- 学業上の進路についての悩み
- 自分のあり方、性格
- 対人関係
- 「人の目が気になる」など
- 親、友人、異性、部活、サークル、アルバイト先、研究室等内での人間関係
- 就職活動や社会に出て行くことについての不安
- 慣れない生活（一人暮らし等）での不安
- 食事のバランスについて
- ときどき息が苦しくなる
- 性の悩み

誰もが、何らかの不安や不満、悩みをもって生活しているものです。誰かに相談して解決できてしまう人、時間が解決する場合、そして、なかなか誰にも話せず、とまどっている人、ちょっと立ち寄って話してみませんか？ご希望であれば、学校精神科医のカウンセリング（予約制）も行っています。その他、学内には「学生相談室」もあります。
※各機関、秘密厳守を義務としていますので、安心してご利用ください。

曜 日	時 間	担 当
第2・第4 金曜日	9時～11時30分 予約制	木 英介 学校医 精 神 保 健

● 保健室開室時間 ●

月～金	8時40分～16時45分
土	8時40分～12時30分

●親元から離れて生活する方へ●

「遠隔地被保険者証」（健康保険証）を作成しよう！

手続き

- ①自動発行機で在学証明書の発行を受ける
 - ②保護者が加入している保険機関に①を添えて請求する
- ※毎年更新が必要となります



◆◆ 平成17年度 学年暦 ◆◆

— 学部・大学院 —

4月1日	} 春季休業
7日	
8日	入学式(学部・大学院・法科大学院合同)
9日	新入生履修指導等
12日	第1学期授業開始
25日	} 履修届受付期間
26日	
	(学部1・2年)
27日	} 履修届受付期間
28日	
	(学部3・4年、大学院)
5月15日	大学開学記念日(休講)
7月8日	第1学期授業終了
9日	試験準備(休講)
11日	} 学期末試験
16日	
19日	} 臨時休業(学則第62条第2項による)
20日	
7月21日	} 夏季休業
9月15日	
9月1日	} 集中講義・補講期間
15日	
16日	第2学期授業開始
10月17日	開院記念日(休講)
21日	} 四大学運動競技大会(休講)
23日	
11月2日	} 大学祭(準備・後片付け含む)
11月7日	
	(休講)
12月21日	} 集中講義・補講期間
24日	
12月21日	} 冬季休業
1月7日	
18日	第2学期授業終了
19日	試験準備(休講)
1月20日	} 学年末試験
2月2日	
2月3日	} 学年末休講
3月31日	
3月20日	卒業式(学部・大学院・法科大学院合同)
3月27日	} 1～3年生成績表交付
3月29日	

— 法科大学院 —

4月1日	} 春季休業
4日	
4日	履修ガイダンス
8日	入学式(学部・大学院・法科大学院合同)
12日	第1学期授業開始
	[一部4月5日]
5日	} 集中講義
7日	
6日	} 履修届受付期間
7日	
5月15日	大学開学記念日
7月15日	第1学期授業終了
16日	} 補講期間
23日	
7月25日	} 学期末試験
30日	
7月31日	} 夏季休業
9月11日	
9月1日	} 特別授業期間
10日	
9月12日	第2学期授業開始
10月17日	開院記念日(休講)
11月2日	} 大学祭(準備・後片付け含む)
11月7日	
12月20日	} 集中講義・補講期間
24日	
12月20日	} 冬季休業
1月7日	
18日	第2学期授業終了
19日	試験準備(休講)
1月20日	} 学年末試験
2月2日	
2月3日	} 学年末休講
3月31日	
3月20日	卒業式(学部・大学院・法科大学院合同)
3月27日	} 1～2年生成績表交付
3月29日	

課・外・活・動・レ・ポ・ー・ト

新入生歓迎委員会

わたくしたち新入生歓迎委員会は、文字通り新入生を歓迎する委員会です。言葉の上ではのっぺりとしていて、それだけですか、みたいな反応をされてもおかしくないですね。でも、その活動はなかなか多岐にわたり、活発なことこの上ないです。オリエンテーション、入学式やガイダンスや健康診断などの新入生関連イベントが目白押しの新入生歓迎期間中は、東奔西走の如くキャンパス内をところ狭しと走り回っています。

では、一体全体どんな活動をしているのでしょうか。まず、本番は4月にも関わらず、1月の下旬からゆらゆらと動き出します。新入生歓迎を希望する部やサークルを募り、総会を開く為です。さすがに大規模なので、いささか緊張です。それを経て、参加する団体にそこまでぶ厚くない書類を提出してもらい、部分部分を調整して全体を一括管理します。そして、目前に迫ってくると参加団体にもところどころ手伝ってもらい、地道な準備作業に動きます。例えば、学生部のガイダンスの後に行われるサークル紹介の時に配布するビラの固まりを綴じこんでみたり、西2号館や西5号館の中にある様々なサークルの紹介によって派手に彩られたついで立を装飾してみたりなどが挙げられます。ちなみに、先に挙げたサークル紹介の司会を務めるのがわたくしたちで、青々としたウィンブレを着用しています。直接、対峙するのはその時ぐらいではないでしょうか。それ以外は、外で風をきりながら躍動していますので、見かけたら一声を。

このように、その活動の主眼は参加団体の円滑な新入生の勧誘に置かれています。ここで、ふと思ったのですが、somewhere I belongという曲を米国のロックバンドLINKIN PARKが歌っています。これは、人間やはりどこかに所属しているもので、それによって得るものは計り知れなく大きいということです。大学という今までと全く異なる環境に身を移し、戸惑いと不安でいっぱいでしょうけれども、思い切ってどこか(somewhere)に所属(belong)してみてもどうでしょうか。そこらへん、見える景色はガラリと変わるはずですから。そういったお手伝いをさせていただくのが、わたくしたち新入生歓迎委員会です。

(委員長 法学部政治学科3年 橋塚 壘)

※次号の発行は7月になります。

学習院大学通信 COMPASS

第25号(在学生配布号)

2005年4月1日発行

◆編集発行◆

学習院大学学生部

東京都豊島区目白1-5-1

編集後記

本紙でも掲載しましたとおり、4月は、履修・奨学金等の各種ガイダンスが開催されます。各部署の掲示板をしっかりと確認して、該当の行事には必ず出席してください。また大学からのお知らせは、すべて掲示で行います。大学に通学したら、まず掲示板を確認するようお願いします。

平成17年度「COMPASS」は、4月(本号)・7月・9月・1月に発行します。どうぞご愛読ください。(こ)